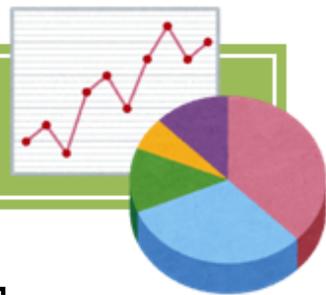


# 伊勢市統計レポート



## 2015 年国勢調査 従業地・通学地による伊勢市の人口

国勢調査では、居住地による人口だけでなく、従業地・通学地による人口が公表されています。今回は、対話形式で、従業地・通学地による人口をみていきます。

統計高校の統計部に所属している「<sup>りっこ</sup>率子さん」と「<sup>まなぶ</sup>学くん」が国勢調査の結果について話しています。

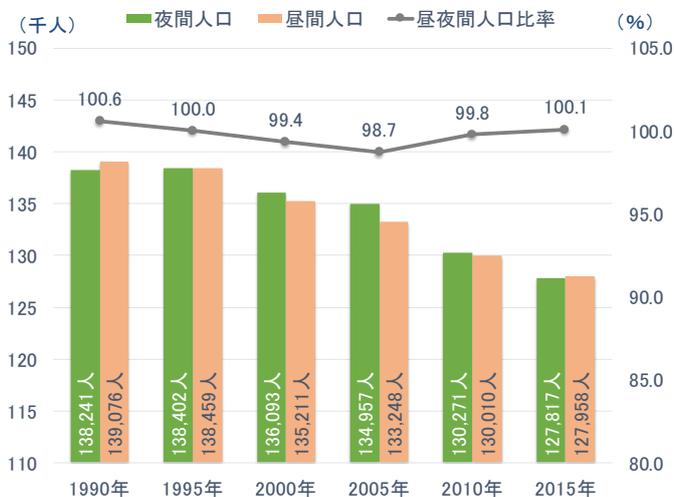


従業地・通学地による人口を集計することで「昼間人口」がわかるよ。  
「昼間人口」とは、他地域へ通勤・通学している人数(流出口)を引いて、他地域から通勤・通学している人数(流入人口)を加えた人口のことだよ。



普段、居住している人口を表す「夜間人口」と「昼間人口」を比べてみよう。

### 伊勢市の昼夜間人口の推移



夜間人口も昼間人口も、ともに減少し続けているね。



2000 年から 2010 年までは、昼間人口よりも夜間人口が少し多いけど、昼夜間人口比率では、100 前後を推移しているよ。



昼夜間人口比率を他の地域と比べてみよう。

(単位: 人) 資料: 総務省統計局「国勢調査」

	夜間人口	昼間人口	昼夜間人口の差	昼夜間人口比率
1990 年	138,241	139,076	835	100.60
1995 年	138,402	138,459	57	100.04
2000 年	136,093	135,211	△882	99.35
2005 年	134,957	133,248	△1,709	98.73
2010 年	130,271	130,010	△261	99.80
2015 年	127,817	127,958	141	100.11

1990 年-2005 年 夜間人口は、年齢不詳を除く

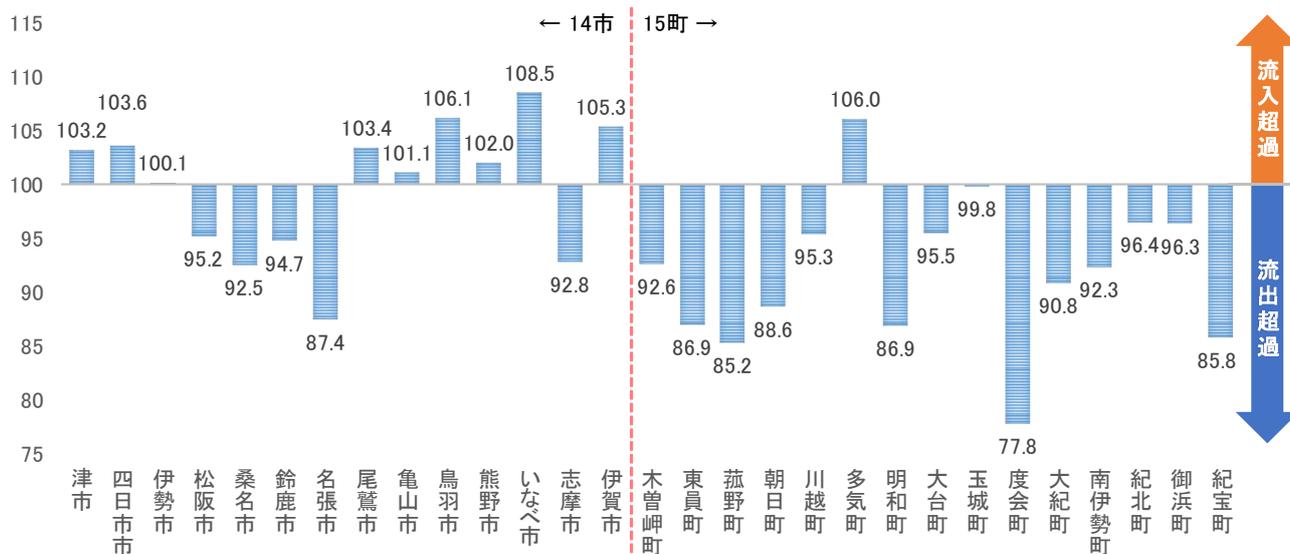
2010 年-2015 年 夜間人口・昼間人口は、労働力状態「不詳」を含む

2010 年-2015 年 昼間人口は、従業地・通学地「不詳」で、当地に常住している者を含む。

昼間人口比率 = 昼間人口 ÷ 夜間人口 × 100

## 2015年国勢調査 昼夜間人口比率（県内市町）

基準値=100



資料:e-stat「国勢調査」

市町	昼夜間人口比率	市町	昼夜間人口比率	市町	昼夜間人口比率
津市	103.16	熊野市	101.99	明和町	86.86
四日市市	103.60	いなべ市	108.50	大台町	95.46
伊勢市	100.11	志摩市	92.78	玉城町	99.78
松阪市	95.15	伊賀市	105.35	度会町	77.77
桑名市	92.47	木曾岬町	92.59	大紀町	90.83
鈴鹿市	94.73	東員町	86.92	南伊勢町	92.27
名張市	87.43	菰野町	85.23	紀北町	96.45
尾鷲市	103.37	朝日町	88.59	御浜町	96.30
亀山市	101.07	川越町	95.33	紀宝町	85.77
鳥羽市	106.11	多気町	106.04		

市区	昼夜間人口比率
【都市部】	
東京都 千代田区	1,460.58
東京都 中央区	431.07
名古屋市 中区	363.96
大阪市 中央区	488.41
【ベッドタウン】	
茨城県 守谷市	82.80
奈良県 生駒市	77.28
兵庫県 芦屋市	83.11



県内でみてみると、14市のうち9市が流入人口の方が多く、15町のうち14町が流出人口の方が多くなっているね。



都市部では、流入人口の方が多く、ベッドタウンでは、流出人口の方が多くなるといわれているけど、伊勢市は流入人口と流出人口が同じくらいの平均的な地域だね。



昼夜間人口比率の年齢は、何歳の人が高いのかな。

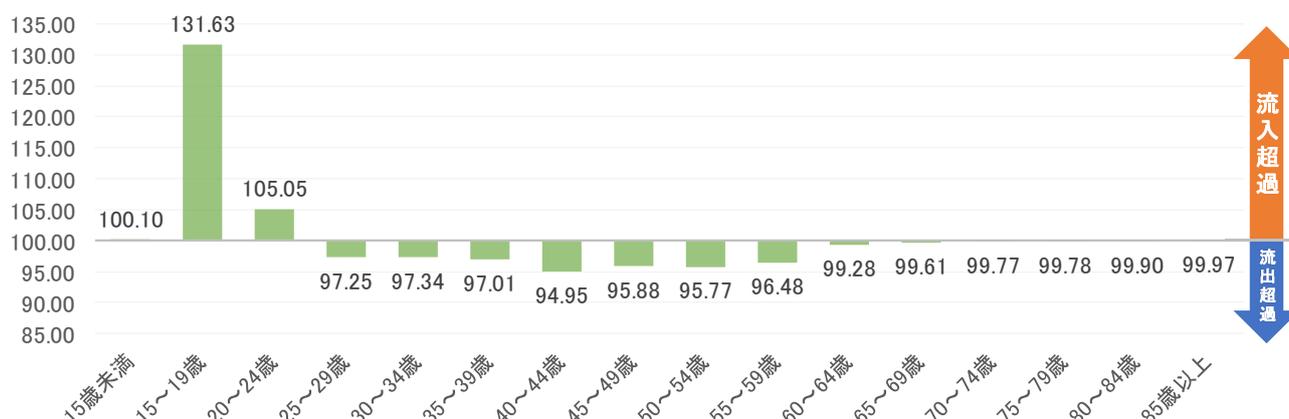


そうだね。

次は、年代別の昼夜間人口比率を見てみましょう。

## 伊勢市の年齢(5歳階級別)別 昼夜間人口比率等

基準値=100



(単位:人)

資料:e-stat「国勢調査」

	総数 (夜間人口)	総数 (昼間人口)	(再掲) 流出人口	(再掲) 流入人口	昼夜間 人口比率
総数	127,817	127,958	17,740	17,881	100.11
15歳未満	15,880	15,896	95	111	100.10
15~19歳	6,264	8,245	1,337	3,318	131.63
20~24歳	5,487	5,764	1,639	1,916	105.05
25~29歳	5,897	5,735	1,442	1,280	97.25
30~34歳	6,428	6,257	1,559	1,388	97.34
35~39歳	7,363	7,143	1,774	1,554	97.01
40~44歳	9,057	8,600	2,305	1,848	94.95
45~49歳	8,396	8,050	2,002	1,656	95.88
50~54歳	8,282	7,932	1,927	1,577	95.77
55~59歳	8,018	7,736	1,640	1,358	96.48
60~64歳	8,795	8,732	1,179	1,116	99.28
65~69歳	10,071	10,032	597	558	99.61
70~74歳	8,218	8,199	173	154	99.77
75~79歳	7,178	7,162	51	35	99.78
80~84歳	6,122	6,116	15	9	99.90
85歳以上	5,843	5,841	5	3	99.97
年齢「不詳」	518	518	-	-	100.00



昼夜間人口比率では、15歳から24歳までは、流入人口の方が多く、25歳から59歳までは、流出人口の方が多く、60歳以上では、100に近い比率になっているね。



15歳から24歳は、他市町から伊勢市への通学者が多く、25歳から59歳は、伊勢市から他市町への就業者が多く、60歳以上は定年を過ぎて、流入・流出人口が減少していると考えられるね。



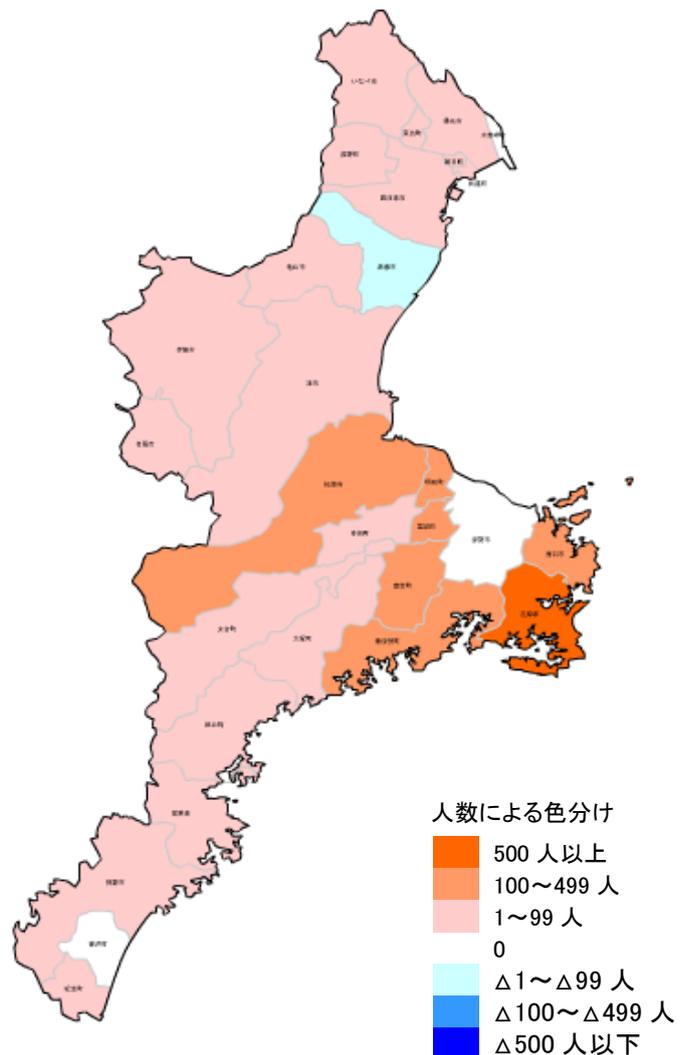
通学者と就業者の流入・流出人口は、伊勢市とどの市町との間が多いんだろう。

## 伊勢市の15歳以上通学者流入・流出口（県内市町別）

（単位：人）

資料：e-stat「国勢調査」

	流入人口	流出口	差
<b>県内</b>	<b>3,808</b>	<b>1,304</b>	<b>2,504</b>
津市	464	391	73
四日市市	98	63	35
松阪市	619	332	287
桑名市	34	4	30
鈴鹿市	133	166	△33
名張市	46	8	38
尾鷲市	3	-	3
亀山市	34	2	32
鳥羽市	389	177	212
熊野市	4	-	4
いなべ市	8	1	7
志摩市	828	16	812
伊賀市	31	6	25
木曽岬町	-	-	-
東員町	5	-	5
菰野町	9	-	9
朝日町	1	-	1
川越町	2	-	2
多気町	93	26	67
明和町	294	5	289
大台町	54	3	51
玉城町	270	45	225
度会町	157	56	101
大紀町	39	-	39
南伊勢町	186	3	183
紀北町	6	-	6
御浜町	-	-	-
紀宝町	1	-	1



伊勢市の15歳以上通学者の流入・流出口の差を県内市町別に表してみたよ。



鈴鹿市以外の地域からは、流入人口の方が多いね。

流入人口と流出口の差をみると、志摩市、明和町、松阪市、玉城町、鳥羽市、南伊勢町、度会町からの流入人口が多いんだね。



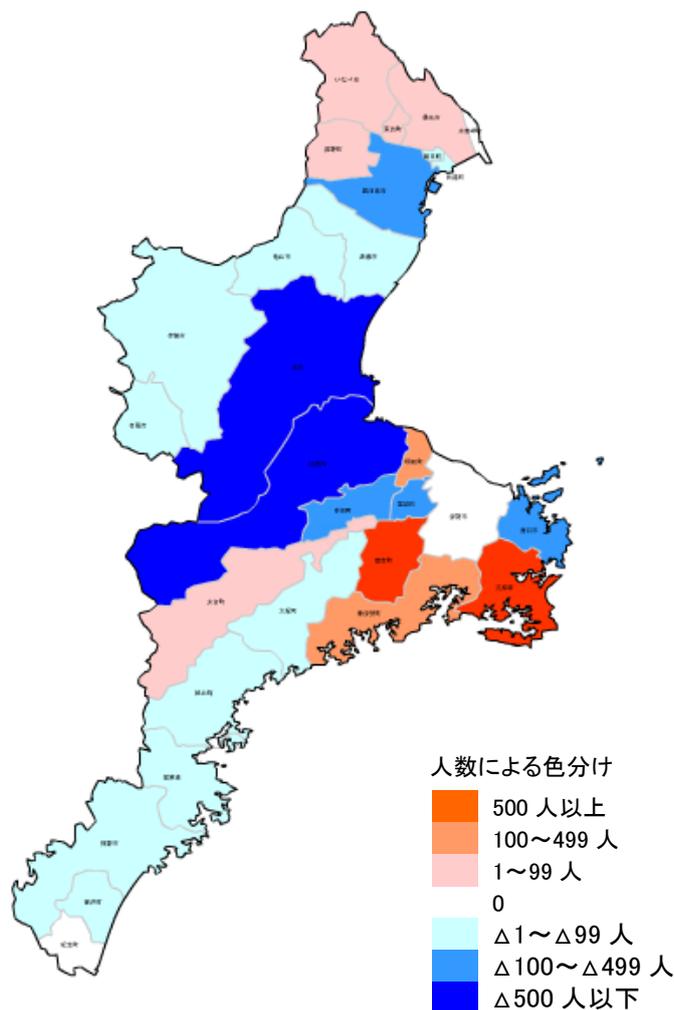
伊勢市への通学者の流入人口が多いことがよく分かったね。

## 伊勢市の15歳以上就業者流入・流出口（県内市町別）

（単位：人）

資料：e-stat「国勢調査」

	流入人口	流出口	差
<b>県内</b>	<b>13,408</b>	<b>15,236</b>	<b>△1,828</b>
津市	1,006	2,625	△1,619
四日市市	89	322	△233
松阪市	2,368	4,073	△1,705
桑名市	37	31	6
鈴鹿市	123	182	△59
名張市	42	50	△8
尾鷲市	8	24	△16
亀山市	22	55	△33
鳥羽市	1,469	1,603	△134
熊野市	5	6	△1
いなべ市	5	2	3
志摩市	1,884	737	1,147
伊賀市	15	31	△16
木曽岬町	-	-	-
東員町	5	2	3
菰野町	6	5	1
朝日町	1	4	△3
川越町	2	6	△4
多気町	382	529	△147
明和町	2,031	1,773	258
大台町	106	72	34
玉城町	1,940	2,288	△348
度会町	1,224	427	797
大紀町	79	117	△38
南伊勢町	542	251	291
紀北町	16	19	△3
御浜町	-	1	△1
紀宝町	1	1	0



伊勢市の15歳以上就業者の流入・流出口も県内市町別に表してみたよ。



就業者は、流出口の方が多いだね。

流入人口と流出口の差をみると、松阪市、津市への人口が1,500人以上も流出しているんだね。流入人口の方が多いのは、志摩市、度会町、南伊勢町、明和町の順になっているね。



伊勢志摩地域の中心として、周辺から昼間人口が流入している一方で、津市、松阪市方面へ昼間人口が流出していることが分かったね。



流入・流出口を調べることで、地域の様子も分かるんだね。